



出産

34週以降
敦賀病院へ

34週

クリニック

妊娠初期
敦賀病院

妊娠

ライフスタイルに合わせて
希望パターンを選択

3パターンの妊婦スタイルを導入

- 34週まで連携医療機関で受診しながら20・30週は敦賀病院に受診
- 34週まで連携医療機関で受診
- 34週まで連携医療機関と敦賀病院を交互に受診

※スタイルの途中変更も可能です。

ライフスタイルに合わせた3つのパターン

敦賀病院の「セミオープンシステム」では、それぞれの妊婦さんに合わせて3つのパターンを選択することができます。34週までの健診を、連携医療機関だけで行うことも、定期的に敦賀病院の健診を受けることもできます。

また、連携医療機関と敦賀病院は妊婦健診の情報をしっかりと共有していますので、安心して出産に臨めます。

病院スタッフから一言

妊娠・出産は、妊娠初期と出産時にトラブルが多く見られます。このセミオープンシステムは、妊娠初期の診察と出産という重要なポイントに総合病院で行うことで安心安全に産んでいただくことができます。また、仕事をされています、病院での妊婦健診の時間が無い方などにもとても便利なシステムです。



やまがき 山崎 副院長

このシステムを利用して出産した方の声

仕事の合間にクリニックで健診を受けていたけれど、早く診てもらえてびっくり！待ち時間が少なく、すごく助かりました。産休に入った34週からは病院で診てもらい、安心して産ができました。



助産師からのご案内

母乳外来・育児相談

とき 月々金曜日
※完全予約制です。
ところ 産婦人科外来
内容 お乳のケア、妊娠・出産・産後・育児・母乳(離乳食・卒乳まで)の相談など、助産師が丁寧に対応します。

助産師外来

料金 初診3,000円
再診2,000円
とき 月々金曜日
(1人40分〜60分)
※完全予約制です。36週の妊婦健診時に予約してください。
ところ 産婦人科外来
内容 正常な妊娠経過を辿っている妊婦37週の妊婦さんを対象に、助産師が健診と保健指導を行います。

パース☆ナビ
対象 妊娠初期〜中期の妊婦
とき 第1土曜日 13時30分〜16時
内容 妊娠中の栄養・体重管理・妊娠中の不快症状の対処方法、陣痛のしくみなど
パース☆ナビ②
対象 妊娠中期〜後期の妊婦
とき 第3土曜日 13時30分〜16時
内容 お産についての話、陣痛中の過ごし方・呼吸法 など
ところ 産婦人科外来
※事前予約が必要
★パートナーやご家族の方もご参加ください！

総合病院の強みを生かして、産科医・小児科医・麻酔科医・助産師・看護師でチームを組んでお母さんと赤ちゃんを安全にサポートします！

知っていますか？ 安心安全なお産のための
セミオープンシステム

現在、全国的な産科医師の不足や出産施設の減少に伴い、地域における安全な出産環境の確保が大きな課題となっています。また、敦賀病院の産婦人科では、外来が混雑し、待ち時間が長いといった問題もあります。そこで、敦賀病院産婦人科では、地域で安心安全にお産ができる環境を整え、外来の混雑を解消するため地域の産科施設と共に「セミオープンシステム」を取り入れ推進しています。

産科医師不足
外来混雑...
待ち時間が長い...
勤労妊婦が多い

セミオープンシステムを導入

健診は通いやすい
クリニックで

出産は
敦賀病院で

※健診ができないクリニックもありますのでご確認ください。

- ◆診療時間の待ち時間が短縮され、妊婦の利便性が向上
- ◆休日や夜間などの急変時や出産は敦賀病院で24時間対応し、安全かつ安心した妊娠期間を保つ事ができる

セミオープンシステムとは

「妊婦健診は自宅や職場の近くの通いやすい産婦人科クリニックで受診し、出産は設備・体制の整った病院で行う」というもので、産婦人科医師の不足や出産施設減少という社会現象に対応するための地域の産科施設と連携し「それぞれの利便性を保ちながら、それぞれの医療機関のメリットを生かし「安心・安全」な出産をすることが出来ます。

このシステムは、国を挙げて推奨されており、福井県でも積極的な取り組みが始まっています。

敦賀病院でも導入

敦賀病院の産婦人科には、1日に多くの方が外来通院で訪れており、待ち時間が長くなっています。そこで、昨年から通常の妊婦健診に加えて、地域の産科施設と連携し「セミオープンシステム」を導入し、妊婦さんの待ち時間の短縮や利便性の向上を図っています。